

〈五ヶ瀬川森林計画区〉

次期森林計画についての森林管理署の検討方向

宮崎北部森林管理署

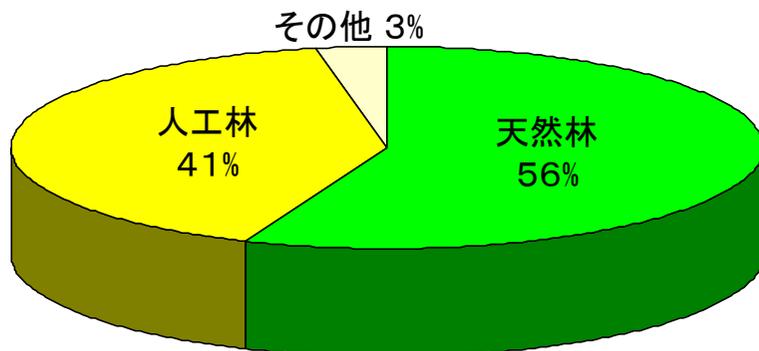
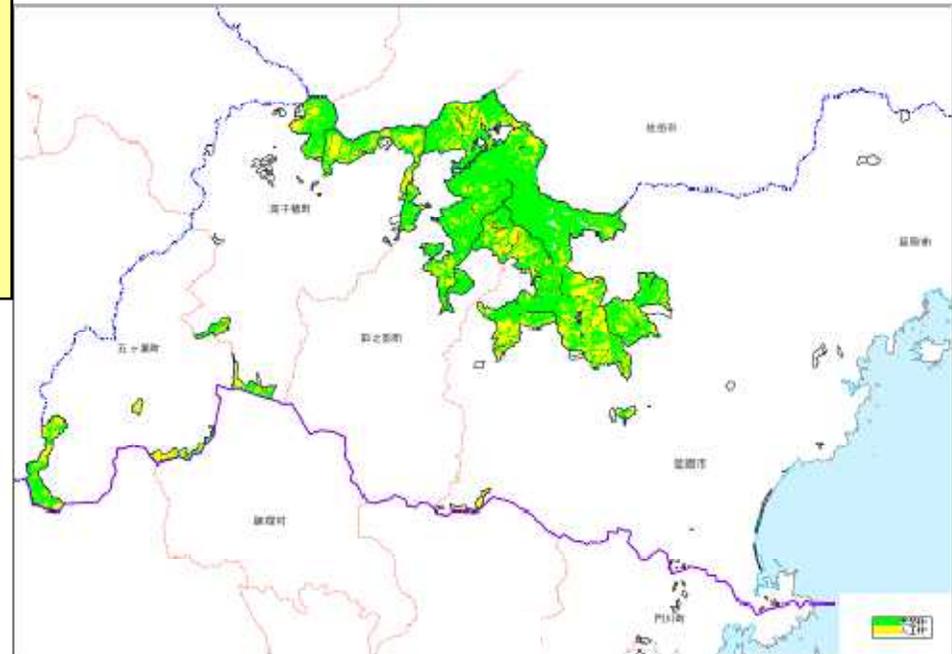
1. 現行計画の概要(平成21年4月1日～26年3月31日)

(1) 森林計画区の概要

・五ヶ瀬川森林計画は、宮崎県の最も北部に位置し延岡市、西臼杵郡を包括する1市3町に所在する国有林野20,273haを対象としています。

・計画区内の国有林はブナ、ミズナラ等の広葉樹やモミ、ツガが生育する天然林と、スギ、ヒノキ人工林8,279haからなり、人工林が41%を占めています。

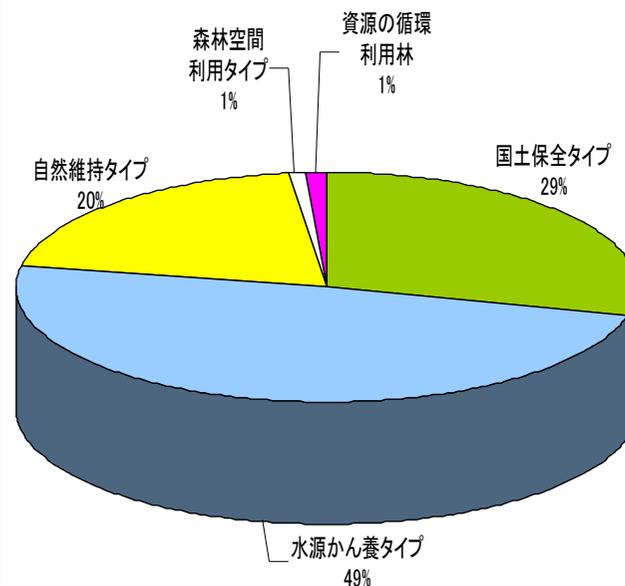
・水源かん養保安林が全体の96%に達し、下流域の水がめとして重要な役割を担っているほか、祖母傾国定公園に指定されるなど自然景観に優れた地域も多く、登山などの森林レクリエーションや保健休養の場として多くの人に利用されています。



<機能類型別面積>

公益的機能の維持増進を旨とする方針の下、重点的に発揮させるべき機能によって次の3つの類型に区分し管理経営を行っています。

| 区分 | | 面積ha | 機能 |
|-----------|-----------|-------|--|
| 水土保全林 | 国土保全タイプ | 5,884 | 土砂の流出・崩壊、落石等の山地災害による人命・施設の被害の防備その他の安全で快適な生活環境と国土基盤の保全・形成に係る機能を重視 |
| | 水源かん養タイプ | 9,909 | 国民生活に欠かせない良質で豊かな水の供給に係る機能を重視 |
| 森林と人との共生林 | 自然維持タイプ | 4,012 | 原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存等自然環境の保全に係る機能を重視 |
| | 森林空間利用タイプ | 295 | スポーツ又はレクリエーション、教育文化、休養等の活動の場や優れた景観の提供及び都市又はその周辺の風致の維持に係る機能を重視 |
| 資源の循環利用林 | | 173 | 公益的機能の発揮に配慮しつつ、効率的に木材等の林産物の生産を行うことを重視 |

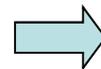
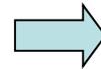


(注) 不要存置林野を除く。

(2) 計画の概要

① 多様な森林づくりの推進

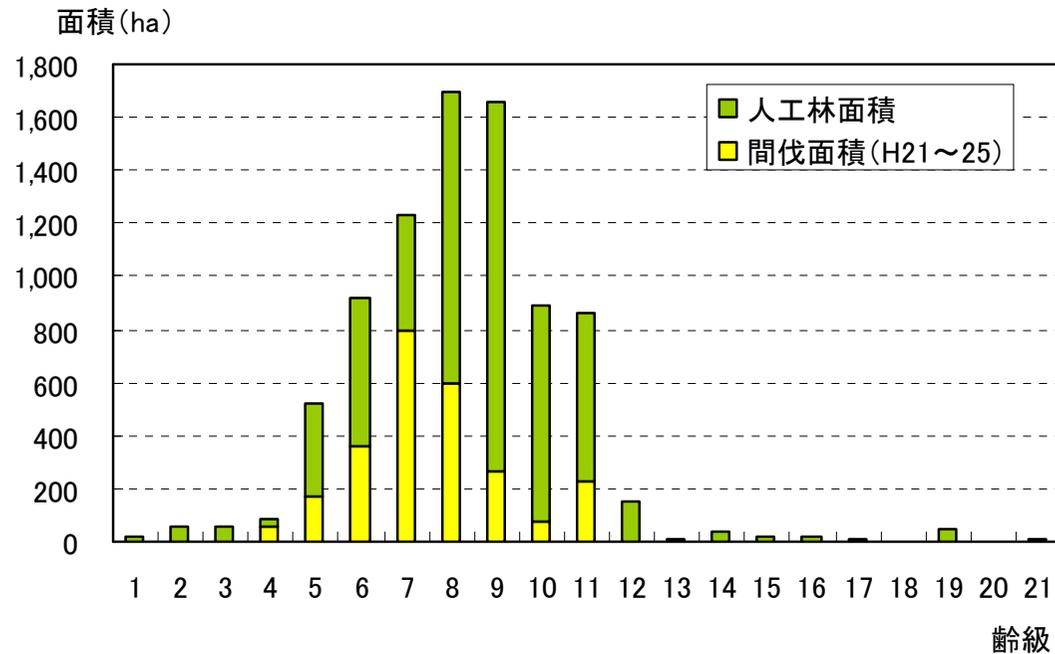
人工林の主体が若齢林であり、また、本計画区は県民の生活に欠かせない水資源の源流部に位置し公益的機能の高度発揮が求められることから、適切な保育、間伐を進めるとともに、天然稚幼樹の育成による針広混交林化、伐期の延長による長伐期施業への転換を図っています。



② 間伐を通じた地球温暖化防止の推進

本計画区の人工林の面積は約8,279haで、間伐対象となる16年生から60年生の人工林の面積は約8,004ha（人工林面積の97%）です。

また、現行計画（H21～25）では間伐を約2,548ha計画しており、地球温暖化防止のためにも間伐を推進しています。



注：1齡級は1～5年生を表します。

③ 保護林の適切な保全・管理

本計画区には貴重な自然環境としての天然林等が多数存在しており、保護林を設定し適切に保護・保存を図っています。

| 種類 | 名称 | 特徴等 | 面積ha |
|-------------|--------------|---|-------|
| 森林生態系保護地域 | 祖母山・傾山・大崩山周辺 | 冷温帯に属し、モミ、ツガ、ブナ、ミズナラ等の高木層をなす原生的な状況を呈しており、非常に貴重な森林である。 また、特別天然記念物のニホンカモシカ、河川には天然記念物のイワナやアマゴも見られる。 | 2,947 |
| 森林生物遺伝資源保存林 | 九州中央山地 | 太平洋型ブナ林がある程度まとまりをもって分布し、一部に湿性タイプのブナ林が見られ、希少な野生動植物が生息・生育している。 また、堆積岩及び石灰岩が主体をなし、特に石灰岩地においては他の地域に見られない、特異な植物が見られる。 | 38 |
| 林木遺伝資源保存林 | 鬼の目山 | 老齢天然スギ、アカマツ、ヒメコマツ、ブナ、ツチビノキ、アカシデ、アケボノツツジ等の天然林を保存している。 | 467 |
| 植物群落保護林 | 二上 | ケヤキ優良天然性林を保存し、併せて森林施業、管理技術の発展、学術研究等に資するために保護している。 | 21 |
| 郷土の森 | 奈良津 | 地域に残された希少な天然林でモミ、ツガ、ブナ等の森を保存している。 | 2 |

保護林の位置

祖母山・傾山・大崩山周辺 森林生態系保護地域

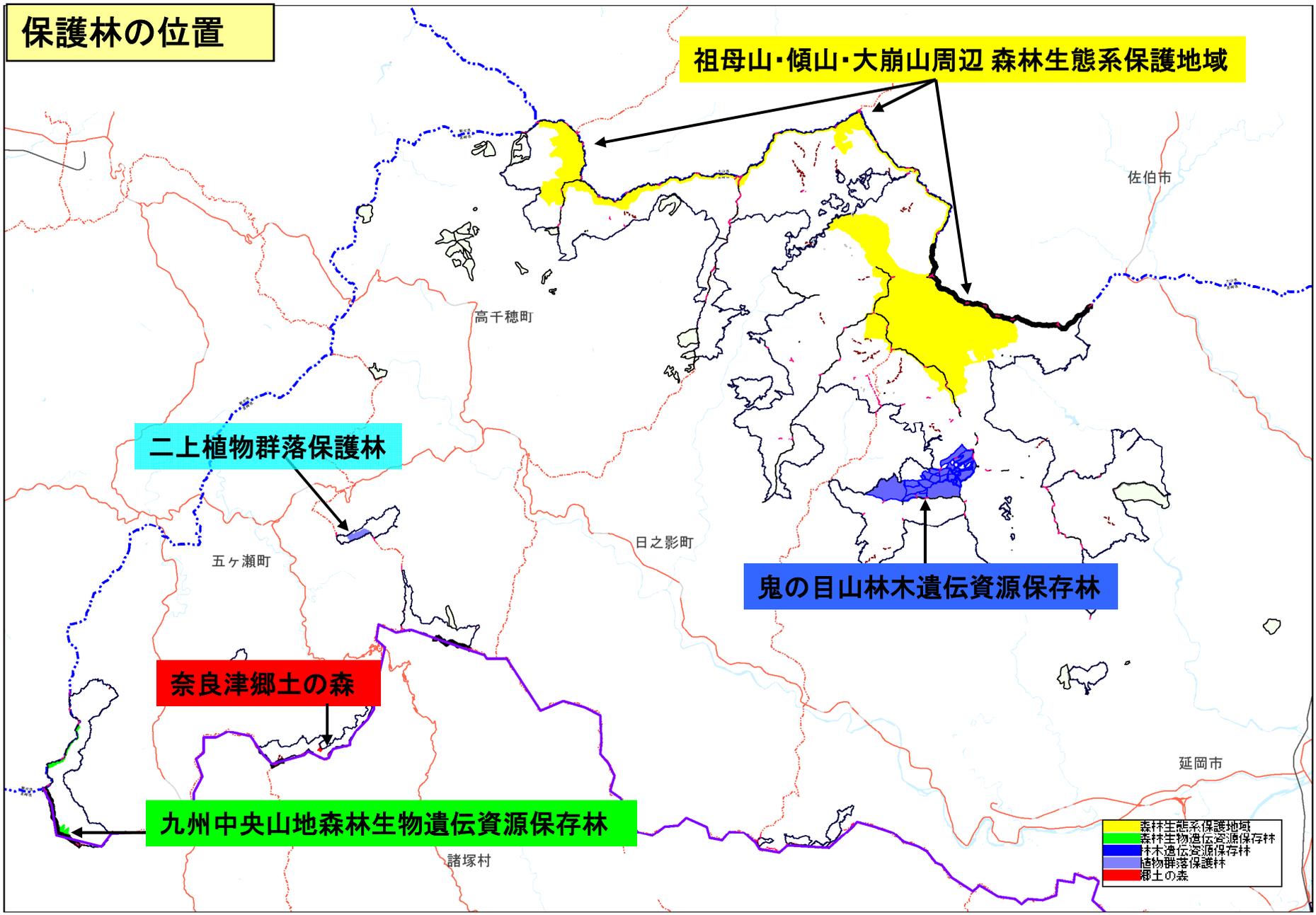
二上植物群落保護林

鬼の目山林木遺伝資源保存林

奈良津郷土の森

九州中央山地森林生物遺伝資源保存林

| |
|-------------|
| 森林生態系保護地域 |
| 森林生物遺伝資源保存林 |
| 林木遺伝資源保存林 |
| 植物群落保護林 |
| 郷土の森 |



④ レクリエーションの森の保健・文化的利用の推進

優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林をレクリエーションの森として設定し、地域の方々に提供しています。

| 種類 | 名称 | 概要 | 面積(ha) |
|----------|------------|--|--------|
| 野外スポーツ地域 | 向坂山野外スポーツ林 | ブナを主体とした天然林の自然美と冬季の積雪の多さから冬期は九州最南端のスキー場に多くのスキーヤーが九州一円から訪れている。それ以外の季節には登山、ハイキング等に利用されている。 | 115 |
| 風景林 | 水無平 | アカマツ、モミ、ツガ、ミズナラ、コナラ等を主体とした天然林と、日之影川の清流による自然美があり、キャンプ、自然探勝の場として利用されている。 | 10 |
| | 行滕 | 国有林内に雄大な断崖絶壁、国有林隣接地に行滕の滝がある。隣接する県民の森を含め登山、ハイキング等に利用されている。大半が祖母傾国定公園第1種特別地域であり、保健保安林に指定されている。 | 85 |

レクリエーションの森の位置



⑤ 国民参加の森林づくりの推進

国有林野をフィールドとした国民参加の森林づくりを推進しています。

地元ボランティアの方々と協力して海岸林の保全を図っています。



地元ボランティア団体にフィールドを提供し、協働して、海岸林のマツクイムシ被害地の植樹・保育を行い白砂青松の復元に取り組んでいます。

国民や企業の自主的な参加による森林の整備を推進します。



「ふれあいの森」協定により、継続的な林業体験活動の場を提供し森林環境教育の推進に努めています。

⑥ 流域管理システムの推進……1

国有林と民有林の連携をより強化し、効率的な森林整備を推進します。

林業技術向上のための現地研修会を実施しています。



国有林内において、林業事業者、市町村等も参加して、森林作業道と高性能林業機械を組み合わせた低コスト・高効率な作業システムに関する現地検討会を行い、民有林への技術の普及に取り組んでいます。

民有林と協調した効率的な森林整備を推進しています。



民有林と国有林が隣接する宮崎県の祝子川地域の森林に「森林共同施業団地」を設定し、関係者が連携して路網整備を行い、効率的な搬出と森林整備に取り組んでいます。

⑥ 流域管理システムの推進……2

小学校の児童等を対象にした森林環境教育の取り組みを推進しており、小学校等に出向いて『お届け講座』（森林環境教育）を実施しています。



森林の役割や働きなどを勉強したり、木の名前当てクイズを行い、また樹幹や枝葉に、直接児童が触れて、臭いを嗅いだりして、樹木の特徴などを学び、さらにスギの丸太切りの体験等に取り組んでいます。

⑦ 低コスト林業の実現と木材の安定供給

伐採、造林等の事業の実施の効率化を図りつつ、健全な森林の整備とともに、木材の需要動向や木材産業の状況等を的確に把握しつつ、国有林材の安定的な供給を推進しています。



集成材工場や合板工場、製材工場等の原材料となる木材を安定的に供給する「システム販売」を推進しています。



林業生産コストの削減を図るため、森林作業道の整備を推進しています。

⑦-1 低コスト林業の実現と木材の安定供給



コンテナ苗の特徴(植栽時期が限定されない・植付効率の向上・良好な成長)を生かした誘導伐
施業と植付の同時発注による低コスト造林を推進しています。

⑧ 安全・安心の確保に向けた治山対策の展開

安全・安心の確保に向けた効率的な治山対策に取り組んでいます。



宮崎県延岡市祝子川地区において、民有林治山事業と連携し、山地災害箇所にてコンクリート谷止工等による工事を実施しています。

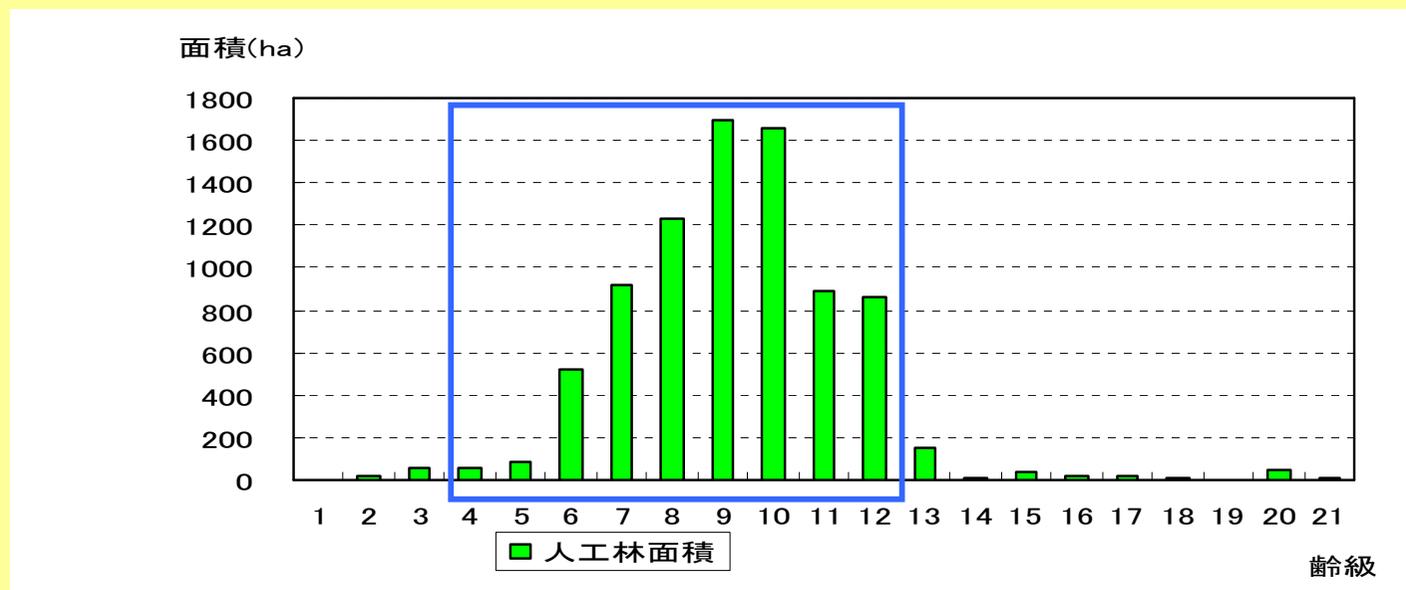


宮崎県西臼杵郡日之影町水無平地区をはじめとする流域内で発生した山地災害箇所等について、山腹工等による早期復旧工事を実施しています。

2 次期計画の検討方向

(1) 管理経営上の課題

- ・ 本計画区の国有林野が有する水源かん養機能や保健文化機能等の公益的機能の発揮を高め、ていく必要があります。
- ・ 地球温暖化の防止のため、森林吸収源対策を推進する必要があり、引き続き、健全な森林整備・保全に努めて参ります。
- ・ 次期計画においても間伐対象となる16年生から60年生の人工林の割合は96%と高いことから、健全な森林づくりのほか森林吸収源対策の上からも間伐を推進する必要があります。



- ・ 国有林と民有林の連結した路網の整備と総合利用を推進し、効率的な搬出と森林整備を実施していく必要があります。

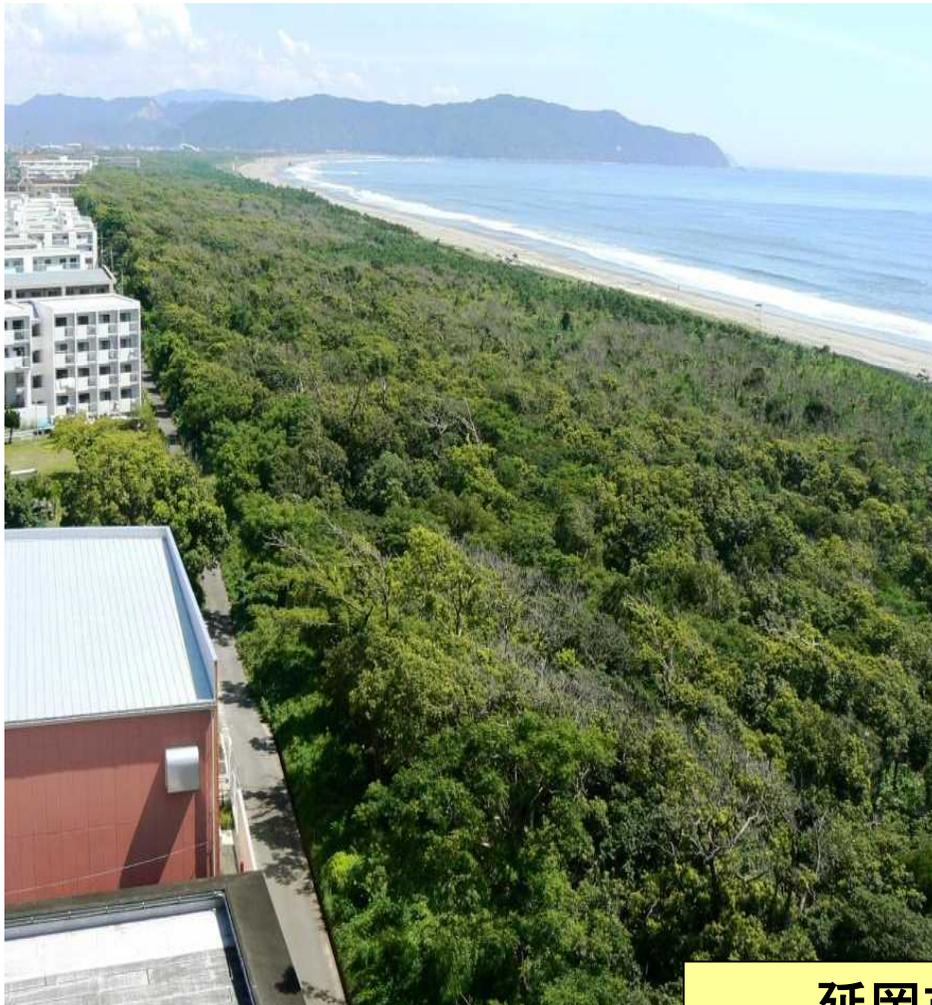


森林作業道



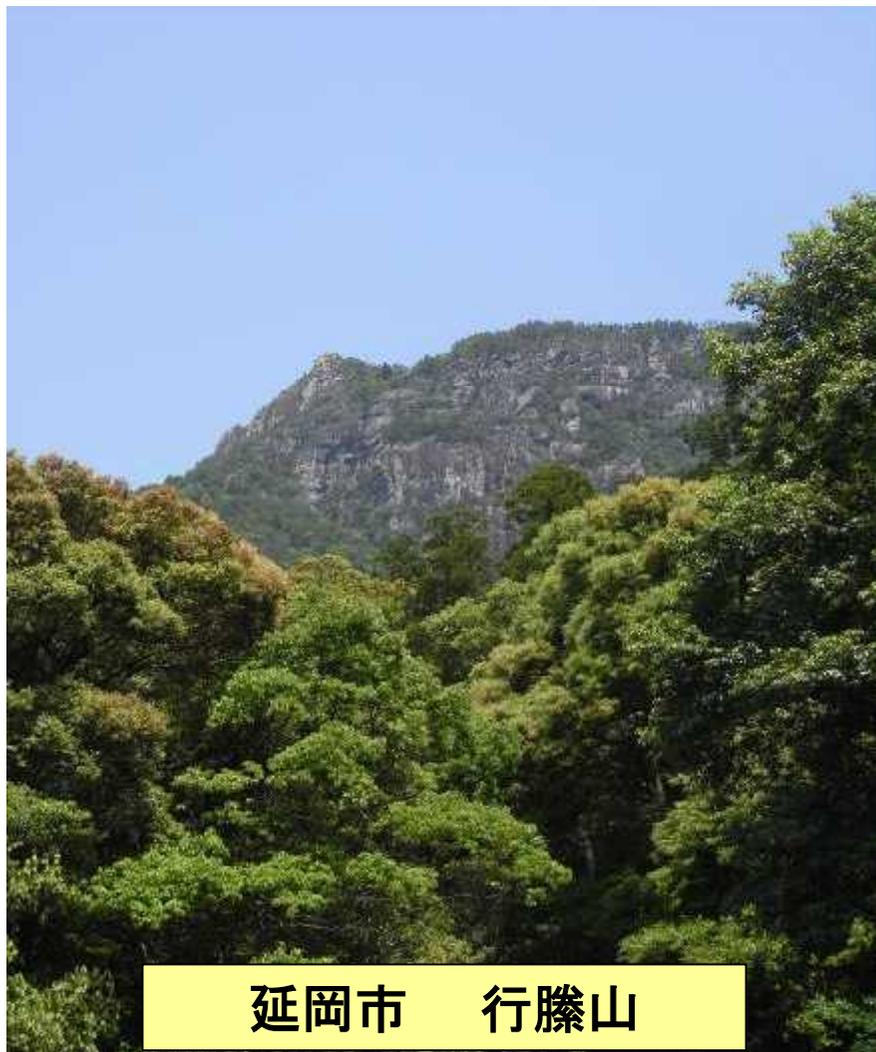
林業専用道

- ・ 海岸防災林の再生、森林病虫害等に強い多様な森林の造成を立地条件に応じ推進していく必要があります。



延岡市 浜山

- ・ 本計画区には、各種保護林やレクリエーションの森を設定しており、これらの国有林野を適切に管理していく必要があります。



- ・ 廃棄物の不法投棄について地元市町村等関係機関、森林巡視員及びボランティア団体との連携強化を図ります。

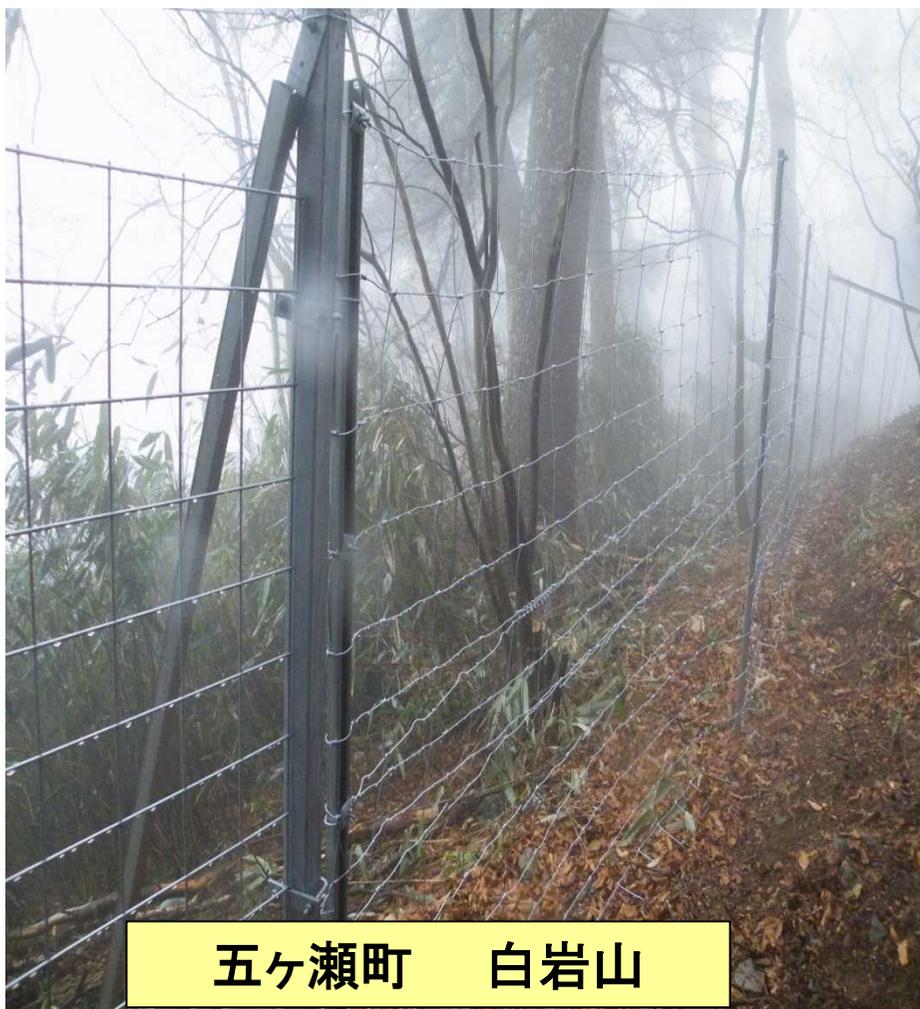


延岡市 浜山



延岡市 行藤山

- ・シカの食害によるスギ・ヒノキ造林地の被害が多く見受けられ、保護林等の希少な植物も減少する等の深刻な被害になっているため、関係機関と情報共有し鳥獣被害防止に協力する方向です。



日之影町 日隠



- ・ 国民が安全・安心に暮らせる環境づくりに向けて、治山対策に取り組む必要があります。



日之影町 上鹿川地区

(2) 計画内容

- ・ 公益的機能の維持増進を旨とする管理経営を行うとの方針の下、多様で健全な森林の整備・保全を行うほか、森林吸収源対策として引き続き間伐を推進する方向です。
- ・ 海岸保安林の保全機能を維持することとし、松くい虫などにより保全機能の低下した松林においては広葉樹への樹種転換など多様な森林の造成を推進する方向です。
- ・ 貴重な植物種の保護を目的とする保護林及び自然の観察や森林浴などの利用を目的とするレクリエーションの森については、現状を維持する方向です。
- ・ 民有林・国有林問わず、シカ等の食害が著しくスギ・ヒノキ造林地が裸地化している被害が多く見受けられることから、関係機関と情報共有し地域全体の鳥獣の保護管理を図る方向です。
- ・ 社会貢献活動として森林づくりに参加・協力したいとする企業等の要請に応えるため、「ふれあいの森」制度を活用して、国民参加による森林づくりを推進する方向です。
- ・ 多様化に富み、豊かな自然環境を有する国有林野を、多様な体験活動の場として提供することが要請されていることから、協定の締結により積極的に体験活動ができる「遊々の森」制度等を活用して森林環境教育を推進する方向です。
- ・ 生産システムのコスト縮減と生産性の向上を図るため、簡易で壊れにくい路網の整備を引き続き推進する方向です。
- ・ これまで利用されてこなかった林地残材等の有効利用を図るため、これらを含む国産材のシステム販売に努める方向です。